



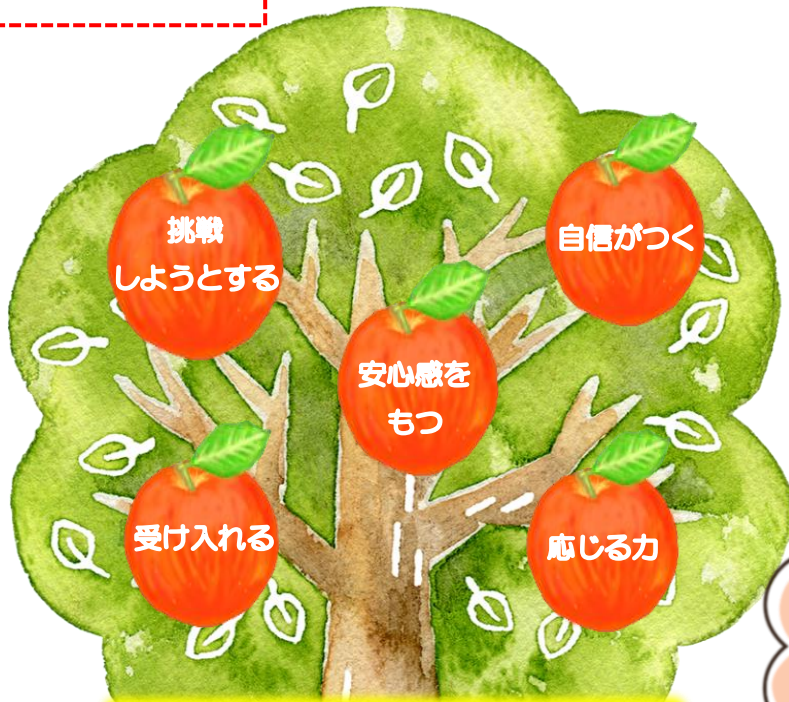
スマイル子育て便り

釧路市児童発達支援センター 令和5年5月31日発行 No.19

今回は、子どもの成長をリンゴの木に見立てて、子どもの成長に必要なことについてお伝えします。

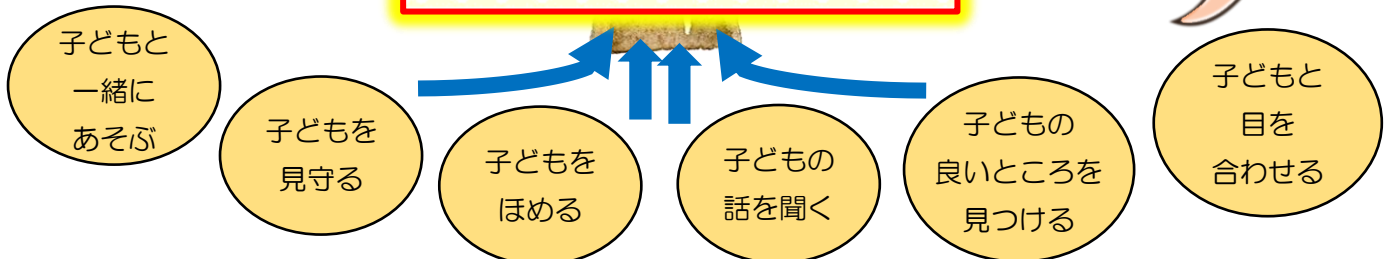
リンゴの実が子どもの力を表わしています。子どもができるようになることをたくさんのリンゴの実にたとえます。リンゴを大きく成長させるには栄養が必要ですが、その栄養が「大人が関わる」ということになります。どんな関わりが成長を促すでしょう。

子どもの成長をリンゴの木で表すと



栄養を与えることで木の幹が太くなり
子どもの成長につながっていきます！

このように関わることで
リンゴは栄養を吸収して
大きく強く育ちます。



お子さんに「〇〇できるようになってほしい」という願いがあると思います。そのためには、大人の関わりが大切です。じっくりとたくさんの栄養を与えて、木の幹を太くすることでお子さんの力(実)が育っていきます。

次号では、木の幹を太くするためのコツを紹介します。

※ 伝え方やほめ方のポイントなど、これまでのスマイル子育てだよりは釧路市HPに掲載しています。

(<http://www.city.kushiro.lg.jp/kosodatekyouiku/kosodate/1005280/1005394/1005403/1007371.html>)

※ 質問や相談がありましたら、気軽に児童発達支援センター職員に声をかけてください。

- ◇ 地域支援相談担当 44-3555
- ◇ 野のはな園 44-1022



スマイル子育てだより
バックナンバーはこちら